

THE HEROES

注目ライダー直前インタビュー Honda Dream Racing Bells IA1 #400 山本 鯨選手



「自分の思いが伝わる 走りをお見せします!」

最高峰クラス2度目のタイトルホルダーとして臨む今シーズン、波瀾の幕開けとなってしまいましたが、先ず、チームの移籍について経緯を話してもらえますか?

昨シーズンの後半、今季の体制についての話し合いがあって、Team HRCの活動休止を伝えられました。シーズンオフが終わって、HRCとベルズレーシングを交えてミーティングを行って、ベルズレーシングでできる色々なこととHRCのバックアップとサポートの内容を詰めて、今回のチーム体制になりました。ファクトリーのサポートがあると言っても、去年までとはかなり違いますよね?

ファクトリーは全員がプロの集団で、一人一人が全ての力をレースに注ぎ込んでいるわけで、活動資金の面でも全くと言っていいくらい違いますね。ライダーとしては、チームでのテストがないのが1番辛いところですが、それでも今回自分のために、HRCとベルズレーシングはもちろん、色々な方が走れるように努力してくれて、それだけでも感謝の気持ちで一杯です。

準備が大変なところにコロナの問題が起きた。正直、今年はレースがないかもという状況でしたよね。何年もレースをやって来て、4月にレースがないというのでもなかったし、今後どうなっていくのかという不安な気持ちもあった。モータースポーツを牽引していく立場にありながら、自分でできることはそんなに多くはない。開幕に向けての調整も難しかったし、メンタルの面でも不安を取り除いて、集中することに多くの時間を費やしました。

Q.レースの数もたったの4戦まで減ってしまった。その内2戦は決勝3ヒート制という新しい試みが採用されて…。

こんな状況下でも、とりあえず4戦できる事への感謝というか、有り難みをまず伝えたいですね。ボク自身レースで生活しているので苦しいですが、大変な思いをしている人が一杯いると思うんです。レースが少ない分1戦にかけた全員のプライオリティが上がるし、見ている側にとって目が離せない展開になるはず。15分×3ヒートも、個人、チームで対策をして来るわけで、上位陣の構成が変わる可能性があるし、今までになかった違うレース展開になると思います。実際にやってみないとわからない部分も大きいですが、そこに合わせた取り組みがどんな結果を生むかがポイントになるのは間違いない。

山本選手の走りは毎シーズン進化を続けているように思えるんですが、今シーズン課題として取り組んだことは?

体制が大きく変わって苦労した分、その感謝を届けたい。どんな状況でも強さを見せられるライダーになれたら嬉しいし、応援してくれる人たちに、それを走りで伝えるというのが自分の不変のテーマです。

ファンの人たちに一言。モトクロスは距離が近い分直接応援してくれる人が見える一方で、コースサイドには静かに見守ってくれる人もたくさん来てくれると思っていました。元々自分は話しかけたり触れ合ったりすることがあまり得意ではないんですが、距離を保った観戦という新しいスタイルの中で、自分の思いを伝える走りを見ながら皆さんにお見せする。その一点を目指して頑張ります。SNSも見られる方に寄り添って更新していきますので、そちらもぜひアクセスしてみてください。

コロナ渦に負けるな! レースの元気は東北から!!

緊急事態宣言が解除になっても、他県への移動には気を使わなければならないコロナ渦の停滞したムード。不要不急と言われてしまうと一体どこに正解があるのか分かりませんが、ひとまず全日本の開幕を向かえることができたことに感謝すると同時に、短期決戦となってしまった今シーズンから再びフルシーズン戦うことができる環境を取り戻せるよう、この大会を盛り上げたいと思っています。

今回大きな声を出しての応援やパドックにライダーを訪ねて声をかけたという事は NG となっていますが、左記のインタビューで山本選手が語ってくれた通り、ライダーたちは常にお客さんの気持ちを感じています。コースサイドで腕や旗を振ったり、拍手を送ったり、心に秘めた熱い気持ちをライダーたちに送ってください。

というわけで応援して欲しい地元ライダーと言えば、今シーズン限りの現役引退を表明しているレジェンド成田 亮選手 (#982/ホンダ)が青森県出身。成田選手と同じ青森出身の川口尚希選手 (#16/スズキ)は現在千葉県在住。昨年の怪我から復帰し IA1 クラス 2 年目のシーズンに挑む横澤拓夢選手 (#322/ホンダ)は岩手県紫波郡在住のライダー。伊藤翔太選手 (#80/カワサキ)は花巻市在住で、東北選手権チャンピオンを経て IA 昇格を果たしたライダー。また白石翔也選手 (#24/ヤマハ)は北海道出身ですが、現在は仙台を拠点にしてレース活動を続けています。

若手中心の IA2 クラスでは西條悠人選手 (#47/カワサキ)が石巻市在住の高校生ライダー。佐々木麗選手 (#53/ヤマハ)は黒川郡在住。カワサキの開発ライダーとして久しぶりにエントリーしてきた勝谷武史選手 (#888/カワサキ)は仙台。ルーキー小笠原大貴選手 (#04/ヤマハ)は宮城出身で現在は埼玉在住。阿部佑基選手 (#08/ヤマハ)、阿部晴基選手 (#09/ヤマハ)の兄弟は、昨年大きな洪水被害のあった宮城県丸森町在住のライダーです。

LMX や IB Open、キッズクラスやチャイルドクラス、今年もエキシビジョン開催される 2st クラスにも地元ライダーが大勢出場しています。公式プログラムのエントリーリストには出身地やチーム名が記載されているので、事前しっかりとチェックして、コースサイドから地元ライダーへの熱い応援をぜひお願いします。

2020 シーズン開幕! MX みんなで応援プロジェクト 2020 Created by NEKOTA. みんなが待ってた全日本モトクロス選手権!! 今年のカワサキは、マコちゃん&ハルキ! 各チームの話題満載! ルールを守って、SUGO大会をみんなで盛り上げよう!

VOICE CONTROL レース直前、注目ライダーからの一言メッセージ. IA1 #44 小島庸平選手. ホンダのトップチームとして、新たに加入した山本とIA2の大城の二人にしっかりと優勝を狙ってもらおう。監督としてはそれが仕事ですが、ライダーとしては山本と1-2で表彰台に立つことができれば最高ですね。

from DIRT to DIRT (泥んこ取材記) 成田 亮選手の7オトマガジン鋭意制作中!

…と書いていましたが、実はまだ企画の段階で、全てはこれから。右の写真もこんな感じの表紙がなかなかというイメージです。

ただ、長年に渡って日本のモトクロス界を牽引し、数々の金字塔を打ち立ててきた成田 亮選手が今シーズン限りで現役を引退すると聞いたときに、何かしなければと思ったんです。ところが引退発表の記者会見が行われたのは、コロナ過で今季開幕戦として予定されていた九州大会の延期が発表された直後。その後も度々スケジュールの延期や中止の発表があり、混乱した状況の中で全く先行きが読めない状況。加えてこれはあくまで個人的なことなんです。福島のいわき市にあるボクの仕事場は、去年の秋の台風で床上浸水してしまい、フィルムやディスクに保存していたデジタルデータなども数多くを無くしてしまいました。

この先状況がどうなるかも分からないし、本音を言えば「引退宣言撤回します!!」と成田選手に言って欲しかった。でも、それはもう決まったこと。あとは自分に何ができるか。何をしなければいけないのか。

逆境に負けない。それこそがモトクロスを通じて成田選手がボクたちに伝えてくれたことだと思うんです。たとえどんな状況でも、今できることを精一杯頑張る。

今シーズン残りレースは僅かしかないけど、成田選手を記憶に留める何かメモリアルなものを残せないだろうか。その答えが7オトマガジンの製作でした。そんなわけで、開幕戦の写真を何点かセレクトして、これから一気に製作に取りかかります。次のSUGOまでに完成させて1部300円(※印刷代だけださ〜い!!)で販売する予定。

そしてみなさんにもお願いがあります。7オトマガジンの真ん中くらいに「あなたと成田選手」というページを作りたいんですね。皆さんが撮った成田選手の快心のショットや、パドックでの2ショット…。もしステキな写真があったら送っていただけませんか?

連絡先はコチラです。ぜひともご協力ください。進行状況は逐一MXINGのFacebook等で報告します。思い出になる一冊にしたいので、どうぞみなさんの力を貸してください。

JMX & WMX CATCH UP

注目ライダー直前インタビュー Team Kawasaki R&D IA2 #1 横山 遙希選手



「8ヒート全部勝つつもりで アグレッシブに行きます!」

ゼッケン1になって色々変わったことがありますね。私生活での変化は何かありましたか?

うーん、明石にアパートを借りたくらいですかね。それまでは去年在籍していたパーク神戸に住み込みだったので、自分にとっては結構大きな変化です。あとはスポンサーさんや応援してくれた人たちが祝勝会を開いてくれて。これは結果で恩返しできて喜んでもらえたり、ボク自身も嬉しかったです。

体制に関しては? はい。今年からファクトリーチームで走らせてもらえることになりました。パドックにはボスターも用意してもらえてるみたいなので、みなさん見に来てくださいね。

1番の違いは? 本番車はもちろんですけど、練習車まで完璧に整備してもらえて、ライダーは走ることだけに集中できる。本当に最高の環境を用意していただけた。

去年まではプライベートチームでお父さんと二人三脚な雰囲気でした。お父さん眠になっちゃいましたね。

レースには来ると思うし色々言ってくるんですけど、今シーズンは新井(宏彰)さんにアドバイザーをお願いしてるので。まあ来てくれたら話は聞きますけど(笑)。

シーズンオフはどうしてんですか? 年が明けてすぐアメリカにトレーニングに行って、2月のアタマに帰って来ました。これは例年通りなんですけど、ちょうどその頃から世の中大変なことになって…。

外出自粛とか移動制限とか、ライダーにとっても大変だったのでは? そうですね。遠征に行けないし、なるべく県外には出ないようにしていました。ただ、緊急事態宣言の解除後は、パーク神戸でトレーニングできたのですごく助かりました。

ようやく迎えることができた開幕戦。何よりもまた走れることを嬉しく思ってます。今年はレースができないんじゃないかと思った時期もありましたから。今回がファクトリーでの初戦なので、新しい自分を見ていただけるのも楽しみです。

今シーズンの目標は? 自分はずっと海外で走ることを目標にしているので、その足掛かりを作れるようにしっかりと結果を残していきたいですね。去年タイトルは獲得できたけど、優勝回数は大倉君の方が多かったし、スタートの成功確立も低かった。その辺りは意識して取り組んで来たし、前半のスピードアップも課題ですね。具体的にはシーズン10勝を目標に据えてたんですが、4戦しかなくてそれは無理なんで、8ヒート全部勝つつもりで臨みます。

レースの数が少なくなっちゃいましたが、気になるライダーはいますか? 大倉君や小川さんも気になりますが、自分らしいレースでアグレッシブに行くつもりです。

SUGOだどこでひねってくれるの? ヨーロピアン手前の行きと帰りのテールトップですかね。自分は少しでもタイムを稼ぐために低く速く飛んでいるので、競り合いになったらどこでも捻ると思います。そんな走りを注目してください。

花巻レーシング コロナに負けず営業中!! 自転車、電動バイク、大型バイクも扱ってま〜す! 花巻オート 〒025-0084 岩手県花巻市桜町一丁目29-2 TEL:0198-24-7356 FAX:0198-24-7477

MOTO PARK MORI OFFROAD HEAVEN JAPAN 福島県東白川郡鮎川村 TEL:0247-49-3838

全日本モトクロス 全力応援!! GREEN CLUB YAO KAWASAKI with ANNEX CLUB MILKI ANNEX PARK

FOX MX21 9/2 RELEASE 株式会社 ダートフリーク

高い安全性と安心の品質で、モータースポーツを支えています。後D.I.D DIRTSTAR/STX STRONG MX RIM 軽D.I.D DIRTSTAR/LTX LIGHT MX RIM POWERED BY TECHNOLOGY D.I.D